

段々組合の認識が深まり百人の仲仕は全部組合員となつた吾々の崇拜した資本家に對し堂々と闘ふ、如何なる方法で欺瞞しようとも吾々は統一労働組合同盟の旗の下に無産者の爲闘ふ事を誓ふ。

○刈田支部（朝鮮人）中山 報告

去る二月二十四日本部應援の下に争議をなしたが會社の其後は非常によくつた、吾々は團結と力とは新しい社會を作ることを信ず。

11、議 事

一、綱領決定 森 山 信 義 朗 讀

別紙綱領並に行動行領の通り決定

二、規約決定 濱 崎 竹 男 朗 讀

別紙の通決定

○緊急勸諭

何 某

小倉大溝バスは十三時間労働であるから二交替にせしむる様大會の決議を以て會社に交渉されたし。

執行委員會一任に決定

三、運動方針に關する件 關 原 滿 政 説 明

別紙運動方針書の通決定

四、議案審議（別紙議案書に依り各説明す）

1、關西地方協議會に關する件 安 部 鹿 達 説 明

各労働團體へ提案して労働者戦線の統一を協議する

可決

2、失業反對闘争に關する件 關 原 滿 政 説 明

可決

3、未組織労働者獲得に關する件 盛 原 春 一 説 明